



明桜レター



修学旅行 in台湾



私が一番心に残った出来事は、淡水商工との交流です。二人のパートナーとともに行動するのは、とても楽しかったです。

夜市に行った時、事前に調べた食べたい料理を伝え、すぐに案内してくれました。そこで食べたマンガーカき氷はとてもおいしかったです。食べ終えた余韻に浸っているとパートナーが代金を支払っていました。何も言わずに行動できるやさしさに感動しました。

私が今回の修学旅行で後悔したことは、語学力がなかったことです。会話をしようとしても、思ったことが言い表すことができませんでした。身振り手振りで何とか伝えることしかできませんでした。お礼をするにしても「謝々（シェイシェイ）」としか言えず、感謝の気持ちをしっかり伝えることができませんでした。

今回の修学旅行は貴重な体験ばかりで、私にとって一生の思い出となりました。

私は第一隊として修学旅行で台湾に行きました。台湾では主に観光と現地の高校生との交流をしました。特に印象に残っているのは九份です。ジブリの映画で有名な「千と千尋の神隠し」の舞台のモデルとなった場所です。実際に歩いてみると想像以上にきれいで、景色や雰囲気を感じました。

修学旅行三日目の淡水商工の高校生と交流が楽しかったです。夜市に一緒に行って、ダーツもやったりしました。十発中五発当たりましたが、あと一発的中すれば景品が取れたのでとても悔しかったです。

今回の修学旅行で初めて海外へ行き、日本にない文化に触れることができたので、貴重な体験になりました。

2年G組 三浦 翔

2年G組 赤津 美月

応援ありがとうございました

野球部甲子園出場!!



野球部監督 輿石 重弘

この度は、第九十九回全国高等学校野球選手権大会に際し、応援、本当にありがとうございました。生徒のみならず、保護者の皆様、先生方の声援がとても心強く、感謝の気持ちで一杯です。試合は、残念ながら思うような結果が出せませんでしたが、選手たちは何があっても明るく、前向きに最後まで諦めずに戦っていました。そして、その姿はとても立派でした。

春季大会から秋田県内負けなしの九連勝、夏の選手権大会の第一シードは優勝できないというジンクスを見事に破り、優勝することができました。そして、その勢いで、甲子園大会に臨んだのですが、初戦敗退という結果に終わってしまいました。試合の後、三年生には、「どんな試合だって負けたら悔いが残る。悔いが残らないチームは、甲子園で優勝するチームだけ。しっかりと受け止めて、秋

田県で優勝したブライドを胸に、チーム一丸となって戦ったことを忘れず、胸を張って秋田に帰ろう。また、この戦いをこれからの人生に生かしてほしい。」と思いを伝えました。

私はこの四月に本校に赴任し、素晴らしい生徒との出会い、整った環境、先生方、学校のバックアップ体制、何もかもすべてに恵まれ、長年の甲子園出場のを叶えることができました。

この四か月間「生徒たちに自分の色を押し付けるのではなく、生徒を信頼して、可能性を伸ばそう。」という思いで指導してきました。

そして、甲子園に出場してわかったことがあります。本当に私のやりたかったことは、甲子園に出場することだけではなく、全員野球で生徒と共に同じ夢「全国制覇」という日本一の山を登っていくことだとわかりました。本当に応援ありがとうございました。これからも応援よろしくお願いします。

野球部主将 早川 隼喜

自分は甲子園に出場して改めて、応援してもらえることに感謝しました。秋田県予選の初戦から甲子園まで、ずっと明桜高校のみんなに全校応援をしてもらいました。吹奏楽部やチャリティーディング部、クラスメイトやたくさんの方の応援がなければ甲子園に出場できなかったと思います。そして、甲子園での応援は全国各地の出場校に負けない素晴らしいもので勇気づけられました。

初戦は、東東京の二松学舎大学附属高校でした。結果は、十四対二と大差で負け、自分たちも思い切ったプレーができず、甲子園の雰囲気呑まれてしまい、とても悔いの残る試合となりました。本

当に悔しいです。多くの人が秋田から十何時間もかけて来てくれたり、地元から大勢の人が応援してくれたのに結果が残せませんでした。今まで支えてくれた人の期待に応えられず残念でした。

自分は本当に恵まれていたと思います。最高の監督、コーチ、仲間と最後まであきらめず楽しくプレーできたことは誇りです。大変な時期もありましたが、それでもここまでこれたのは、両親や自分を支えてくれた野球部の仲間のおかげだと思います。こんな頼りない自分についてきてくれた野球部のみんなには感謝しかないです。今まで応援してくれた理事長先生をはじめ学校の先生方、保護者や全校生徒のみなさん、本当に応援ありがとうございました。



野球部父母会会長 近藤 章

このたび、第九十九回全国高等学校野球選手権大会への出場に際しまして、多くの方々から温かいご声援とご支援を賜り誠にありがとうございます。

秋田県大会では、第一シードの重圧と夏の大会独特の雰囲気など吹き飛ばし、見事優勝することができました。選手たちの笑顔がとても印象的で、早川主将を中心に、まとまったチームとの評価でした。

甲子園大会におきましては、二回戦、二松学舎大学附属高校と対戦し、甲子園一勝を願いましたが、残念ながら初戦突破はできませんでした。

甲子園球場に響き渡った全校生徒の迫力ある力強い応援と一体となり、選手たちは夢の大舞台で「一戦決勝」を合言葉に試合に臨み、持てる力を精一杯発揮し、戦つことができたと思います。選手たちは、このたびの甲子園での数々の貴重な体験を活かし、今後への大きな自信になったことと思います。

選手たち一人ひとりの『じぶん史上最高の夏』 私たちも今夏の感動を忘れずに父母会一同微力ながら選手たちをサポートしてまいりたいと思います。

応援団 安達 衆人

今年の夏は、高校に入学して三年目にして一番暑い夏でした。なんと野球部が念願の甲子園出場を果たしたのです。私は吹奏楽部員として応援団に参加していましたが、甲子園出場が決まった時は飛び上がって喜びました。

今回の甲子園出場の決め手になったのは全校生徒、先生方、保護者を含めた明桜高校野球部を応援した全員の熱意と団結力だったと思います。私はその熱意と団結力が届くように、大太鼓を必死にたたいて応援を盛り上げました。

私が明桜生として野球部の試合を見るのは今年が最後でした。しかし、卒業しても応援する気持ちは変わりません。来年も甲子園出場を目指して頑張ってください。私も精いっぱい応援します。野球部のみならず、今年は本当に熱い夢と感動がありありがとうございました。



チアリーディング部 安田 梨珠

私は甲子園での応援に参加して、躍動感溢れる経験をしました。明桜高校が出場したのは八年ぶりであり、チアリーディング部に所属する私は初めて参加しました。甲子園球場は人で溢れていました。自分たちの試合開始までの時間はとても緊張しました。そして、球場に入った瞬間、熱気と威圧感が伝わってきました。どちらも勝利一本という気持ちだったと思います。二松学舎の攻撃の応援は音も大きく息も合っていました。明桜の攻撃が始まる時、私はこれが最後のチアリーディング部の活動であり役目なので、三年間の思いを込めて精一杯応援しました。今までのどの応援より最高のものになったと思います。全力で戦う野球部へ、それに応えられるように私達も全校生徒と一丸になって応援することができました。試合終了とともに引退となりましたが悔いはありませんでした。今まで共に頑張ってきた仲間と最高の経験と思い出を作る事ができました。





八月二十三日～二十四日に行われた学級対抗ではクラスのパライドをかけ、グラウンドと体育館で熱気のこもった戦いが繰り広げられました。

学級対抗



私たち吹奏楽部は、八月二十六日に福島県郡山市で開催された全日本吹奏楽コンクール東北大会に出場しました。

朝一番の演奏だったため、一か月前から五時起き習慣を始め、一週間前からは五時集合で朝練をするなど、朝早い段階から体を起す訓練をしました。

本番中のことは今でも鮮明に覚えています。音ひとつひとつに練習した時の思い出があり、演奏しながらもこれまでの日々の思いがふれてきました。結果は銀賞でした。しかし、結果よりも部員全員で一致団結して良い演奏を創り上げたこと、また、その演奏を聴いて下さった方々のパワーになっていたこと、ここに辿り着くまでにたくさん成長できたことが最高の財産となりました。

これはなによりも、今まで私たちをここまで導いてくださった先生方、そして朝早くからの練習に協力してくれた保護者のみなさんのおかげです。ありがとうございました。

吹奏楽コンクール東北大会 銀賞を受賞して

吹奏楽部 三浦 智瑛



本校に留学してきた張さんにインタビューしました。

- Q** 日本へ留学しようと思ったきっかけは？
A 日本の文化が好きで留学しようと思いました。特にお祭りと食べ物に興味があり、まぐろのお刺身が大好きです。
- Q** 秋田の第一印象は？
A 景色がきれいで、空気がとても新鮮です。
- Q** 明桜高校の第一印象は？
A みんな親切で助けてくれます。友人がたくさんできました。
- Q** 留学中の目標は？
A 日本語がペラペラに話せるようになって、小説を書きたい。
- Q** 趣味は？
A ピアノを弾きます。今は韓国のアイドル、フナワンの曲を練習しています。
- 張さん、ありがとうございました。



ちょう か き
張 嘉琪さん

★出身校★

上海市甘泉外国語中学

★配属クラス★

1年J組

★留学期間★

平成29年9月～平成30年7月

張嘉琪さんが来ました！

中国からの留学生